

(3. Windows編 : パソコン利用) テレビ会議 操作マニュアル

最終更新日 : 2019年2月28日

本書について

本ユーザガイドでは、Windowsパソコンを使用して招待メールからWebEX会議に参加する際の操作について記述します。

WebEX会議 参加フロー



- ① **会議主催者**から**会議参加者**へ会議招待メールが届きます

※**会議主催者**には、会議開始に必要な主催者キー(数字6ケタ)が記載されたメールが別途送付されます。主催者キーは2ページ目で使用します。



- ② 開始時間になったら、パソコンからWebEX会議に接続します

① 会議招待メールの確認

こんにちは、
WebEx ミーティングが進行しています。

テスト会議
2018年2月19日
19:53 | 日本時間 (東京、GMT+09:00) | 10分
ミーティング番号 (アクセスコード): 575 810 182
ミーティングパスワード: AYe44Q8Z

ミーティングに参加する
<https://nagasakiken.webex.com/nagasakiken-jp/e.php?MTID=m3e4fdc50d88fad4ef42278befd>

会議主催者から招待メールが届きます。
開始時間になったら
「ミーティングに参加する」の下にあるURLをダブルクリック等で、WebEX会議への接続画面にアクセスします。

② WebEX会議への接続 (会議参加者の場合)

WebEX会議が開始されている場合

TEST会議
2018年8月24日 | 16:00 日本時間 (GMT+09:00) | 1時間 | ● 開始済み
主催者: TEST_TV会議システム会議室TEST 自分のカレンダーに追加

名前:
メールアドレス:

参加 オンラインで参加する (Web)

あなたが主催者の場合はミーティングを開始してください。
このミーティングに参加することで、Cisco Webex サービス利用規約およびプライバシーに関する声明に同意したものとみなします。

- ① 参加者情報を入力します
例) 名前: ○○○○課 長崎太郎
メールアドレス: taro@pref.nagasaki.lg.jp
※会議参加者としての立場がわかるよう名前は所属と氏名を入力
- ② 参加者情報を入力すると「参加」が から に変わるので、クリックします。

WebEX会議がまだ開始されていない場合

TEST会議
2018年8月24日 | 16:00 日本時間 (GMT+09:00) | 1時間 | ● 未開始
主催者: TEST_TV会議システム会議室TEST 自分のカレンダーに追加

詳細情報

参加 参加できるまでの残り時間: 13:28

あなたが主催者の場合はミーティングを開始してください。
このミーティングに参加することで、Cisco Webex サービス利用規約およびプライバシーに関する声明に同意したものとみなします。

まだWebEX会議が始まっていない場合「」がグレーアウトしクリックできない状態です。

時間を空けて再度アクセスしてください。

会議主催者の接続方法は次ページ記載 →

② WebEX会議への接続 (会議主催者の場合)

本手順は、会議主催者の方のみ実施します



WebEX会議の開催5分前までは

「参加」がグレーアウトしています。

5分前をきると
自動推移



① 参加者情報を入力します

例) 名前: ○○○○課 長崎太郎

メールアドレス: taro@pref.nagasaki.lg.jp

※会議参加者としての立場がわかるよう名前は所属と氏名を入力

② 参加者情報を入力すると「参加」が

参加 から 参加 に

変わるので、クリックします。

接続 (入室)



WebEx会議に接続 (入室) します。

主催者権限をもった参加者がいない場合、「主催者はまだミーティングに参加していません」と表示され、まだ**音声・ビデオが使用できない状態**です。

主催者権限を割り当てる



③ メニュー「参加者 > 主催者の役割を取り戻す」を選択します。



④ 主催者キーの入力画面が立ち上がります。

招待メールに記載されている主催者キーを入力し「OK」をクリックします。



「音声とビデオの接続」画面が表示されれば**完了**です。

「④ WebEx会議 トップ画面の表示」に進みます →

③ WebEX会議の読み込み、接続完了 (会議への入室)

読み込みが始まります。100%になるまでそのままにします。



【トップ画面】



もし初めての利用で読み込みが失敗してしまう場合は、8ページ「**補足1) 初めてWebEx会議を利用する場合**」をご確認ください。



接続失敗画面 (例)



読み込みが完了すると、トップ画面と「音声とビデオの接続」画面が表示されます。

WebEX会議のトップ画面が表示されれば**接続完了 (会議への入室)**です。


④ 音声とビデオの接続



① 音声接続


[ 音声接続を選択] の下にある [ (リボン)] をクリックし、【 **コンピュータ通話** 】を選びます。

② ビデオ接続

[ビデオ接続を選択] の下にある [ (リボン)] をクリックし、【 **カメラデバイス名** 】を選びます。

※ カメラを正常に認識している場合、赤枠のように映像が表示されます

③ 音声とビデオの選択が完了したら、

【  】をクリックし接続します。

④ 音声とビデオの接続は完了です。

補足) テレビ会議で使用するスピーカーやマイク、ビデオは、パソコン側で優先されているデバイスが初期表示されています。


USB接続の機器などを使用する場合は、リストから選択しなおしてから接続してください。

⑤ 音声の調整、ミュート

WebEX会議では、マイク・スピーカーの音量調整を行うことができます。

※ マイクからまわりの会話・雑音をひろい進行中の会議の妨げになることがあるため、**発言時以外は原則ミュート**の状態にしてください。

音量調整


- ① 「」アイコンをクリックします。ポップアップから【音声接続】を選択します。




- ② マイク・スピーカーの音量調整を行います。調整後、右上「×」で閉じれば保存されます。





ミュート

- ① マイクのON/OFFを行う場合は「」アイコンをクリックします。




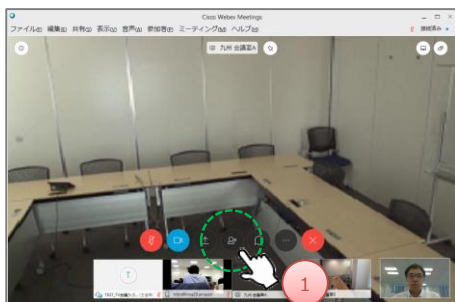
- ② ミュート状態の場合アイコンが「」に変わります。解除する場合は、もう1度アイコンをクリックします。



 : ミュート
 : マイク ON

⑥ 参加者の表示

- ① 会議の参加者を一覧で表示させたい場合は「」アイコンをクリックします。



- ② 画面右端に参加者一覧が表示されます。非表示にしたい場合はもう1度アイコンをクリックします。



 : 表示
 : 非表示

⑦ ビデオのオン/オフ

WebEX会議では、パソコンのカメラ映像を他の参加者に配信することができます。

※ パソコンにカメラが付いていない場合は、本操作を行うことができません

ビデオのオン/オフ

① ビデオのOFFを行う場合は

「」アイコンをクリックします。

【】をクリックします。

② 右下の自映像が非表示となります。

もう1度ビデオをオンにしたい場合は、


「」をクリックしビデオを接続します。



⑧ WebEX会議からの退室



① WebEx会議から退出する場合は、

アイコン【】をクリックします。

② ポップアップが表示されるので、

【**ミーティングから退室**】をクリックします。

WebEx会議が閉じられますので、**退室完了**です。

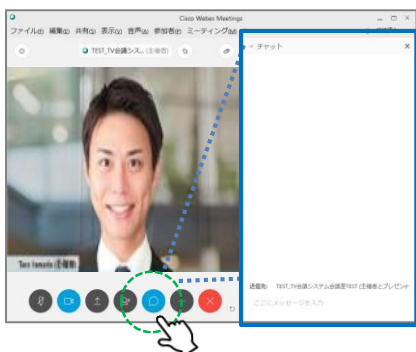
参考) 使用できる機能について

WebEx会議の中で使用できる機能について

WebEx会議では、以下の機能を使用することが可能です。

- ①チャット機能
- ②コンテンツ共有
- ③全員をミュート(主催者のみ)
- ④画面レイアウト変更
- ⑤録画の開始(主催者のみ)


① チャット機能

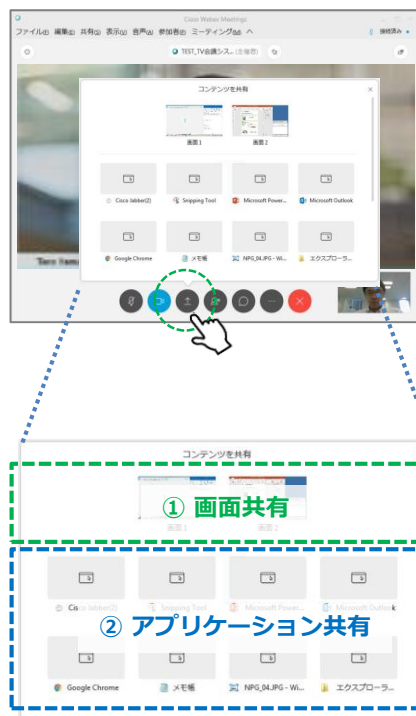


画面下アイコン「」をクリックするとチャット画面が表示されます。

「全員」または「個別の参加者」に対し文字メッセージを送信することができます。

② コンテンツ共有

WebEx会議参加者に対し、自身の画面・アプリケーションを共有することができます。画面下アイコン「」をクリックします。



① 画面共有

自身のパソコンの表示されている画面全てを相手に共有します。

※ 庁外の方が参加している場合、メモやメール等表示されているアプリケーションに注意が必要です

② アプリケーション共有

自身のパソコンの選択したアプリケーションのみを相手に共有します。

③ 共有の終了

共有を終了する時は、カーソルをパソコンの画面上部へ移動し、表示されるメニューから「共有を停止」を選択します。




カーソルをパソコン画面最上部に移動すると、メニューバー(上図)が表示されます

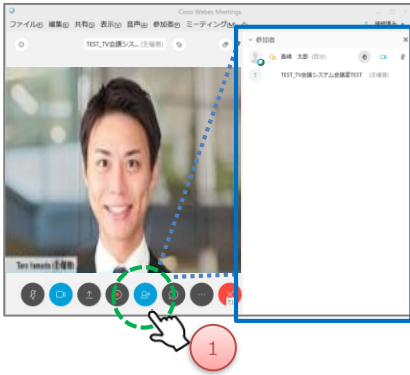
③ 全員をミュート (主催者のみ)

WebEx会議では、参加者がマイク (音声) がミュートになっていないことに気づいていない場合などに、主催者のみ全員をミュート (解除含む) を行うことができます。

全員をミュート

① 画面下アイコン「」をクリックし、参加者一覧を表示させます。

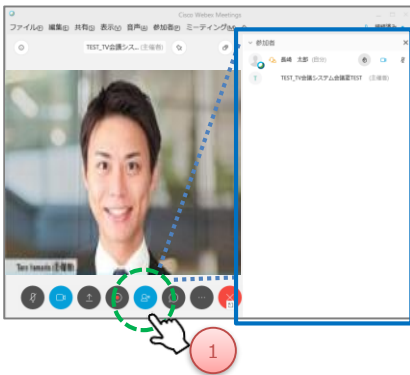
② 参加者の名前の上で右クリックを押し、**【全員をミュート】** を選択します。



全員のミュートを解除

① 画面下アイコン「」をクリックし、参加者一覧を表示させます。

② 参加者の一覧で右クリックを行い「**全員のミュートを解除**」を選択します。



④ 画面レイアウト変更




画面右上のアイコンにカーソルを合わせると、3種類の画面レイアウトボタンが表示されます (初期設定は一番左)。
他のアイコンをクリックすることで、別の画面レイアウトに変更可能です。


⑤ WebEx会議の録画 (主催者のみ)

WebEx会議に参加できなかった方の為に、また記録用としてWebEx会議を録画することが出来ます。※録画データの閲覧期間は、原則1ヶ月です。また録画を行うには申請が必要です。

録画の開始

- ① 画面下アイコン「」をクリックします。
- ② 表示されたレコーダーメニューから【録画】をクリックします。




- ③ 右上に「ミーティングの録画が進行中です。」のメッセージ、また「」が表示されれば録画は開始されています。



補足) ミーティング中に録画を停止したり再開することができます。しかしその場合には複数のファイルが作成されます。複数のファイルが作成されることを防ぐには、必要に応じて録画を一時停止、再開します。

録画の終了

- ① 画面下アイコン「」をクリックします。
- ② 表示されたレコーダーメニューから【停止】をクリックし、ポップアップの【録画を停止】をクリックします。



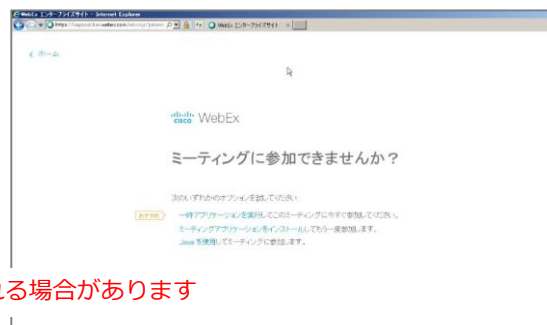
補足) 録画データの閲覧ができるようになるまでに時間がかかります。録画データが作成されたら、メールにて主催者にお知らせします。

補足 1) 初めてWebEx会議を利用する場合

WebEx会議への接続に失敗する



接続失敗画面 (例①)



接続失敗画面 (例②)

別ウィンドウで表示される場合があります

パソコンから初めてWebEx会議に接続（入室）しようとした際に、WebExアドオンのインストールが初回に必要なため、接続に失敗してしまう場合があります。（2回目以降はインストール不要となります）

WebEx会議に接続（入室）に失敗してしまった場合は、以下どちらかの対応を行うことで接続（入室）することができるようになります。

- ・対応①：ご利用のパソコンにWebExアドオンをインストールする ※1
- ・対応②：一時アプリケーションを実行し、WebEx会議に接続（入室）する ※2

- ※1 初回にWebExアドオンのインストールを行った場合、2回目以降は対応不要です
- ※2 一時アプリケーションを実行した場合、WebExアドオンをインストールしないため2回目以降も同様の対応が必要です

共通事項

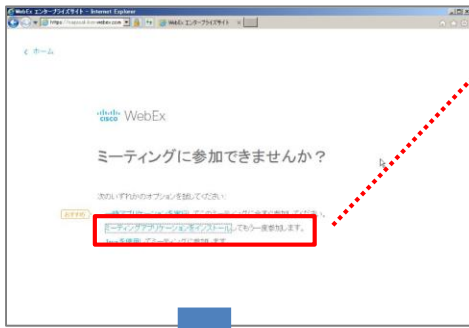
本手順では、一般的なブラウザとしてInternet Explorer11を使用した場合の手順についてご説明します。

※ Google Chromeなど他のブラウザを使用した場合、表示が異なる場合がございます。同様の手順にて必要なWebExアドオンをインストールしてください。



- ① 参加者情報を入力します
例) 名前: ○○○○課 長崎太郎
メールアドレス: taro@pref.nagasaki.lg.jp
- ② 参加者情報を入力すると「参加」が
参加 から 参加 に
変わるので、クリックします。

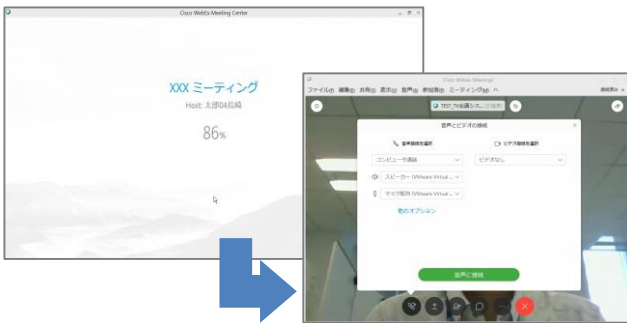
対応① ご利用のパソコンにWebExアドオンをインストールする場合



① 接続に失敗した場合、WebEx会議の読込ではなく左記のような画面が表示されます。
「ミーティングアプリケーションをインストールして
もう一度参加します」をクリックします。

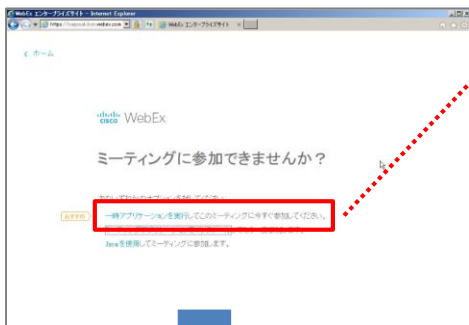


② “webexmc_JP_msi”ファイルについて聞かれますので「ファイルを開く(O)」をクリックします。
※ 保存を選んだ場合は、保存されたファイルを実行します



③ 読込が開始されWebEx会議の
トップ画面が表示されます。
※ “webexmc_JP_msi”ファイルが
パソコン内にインストールされています

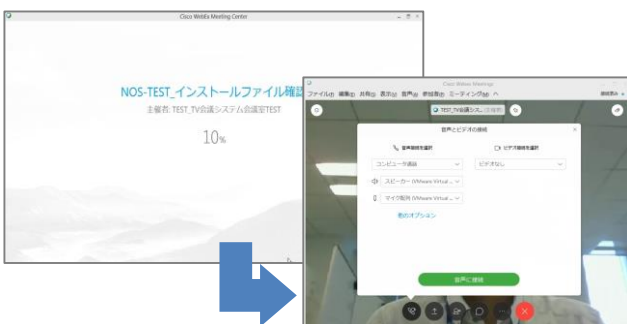
対応② 一時アプリケーションを実行し、WebEx会議に接続（入室）する場合



① 接続に失敗した場合、WebEx会議の読込ではなく左記のような画面が表示されます。
「一時アプリケーションを実行してこのミーティングに
今すぐ参加してください」をクリックします。



② “WebEx_mc_nagasakiken-jp_nagasakiken.webex.com_nFRNWDpvc.exe”の実行について聞かれますので「実行(O)」をクリックします。
※ 保存を選んだ場合は、保存されたファイルを実行します



③ 読込が開始されWebEx会議の
トップ画面が表示されます。
※ パソコン内にインストールしたわけでは
ないので、次回以降も対応が必要です